

銚子ダムだよ！

第8号

平成19年5月発行
 隠岐支庁県土整備局
 管理グループ

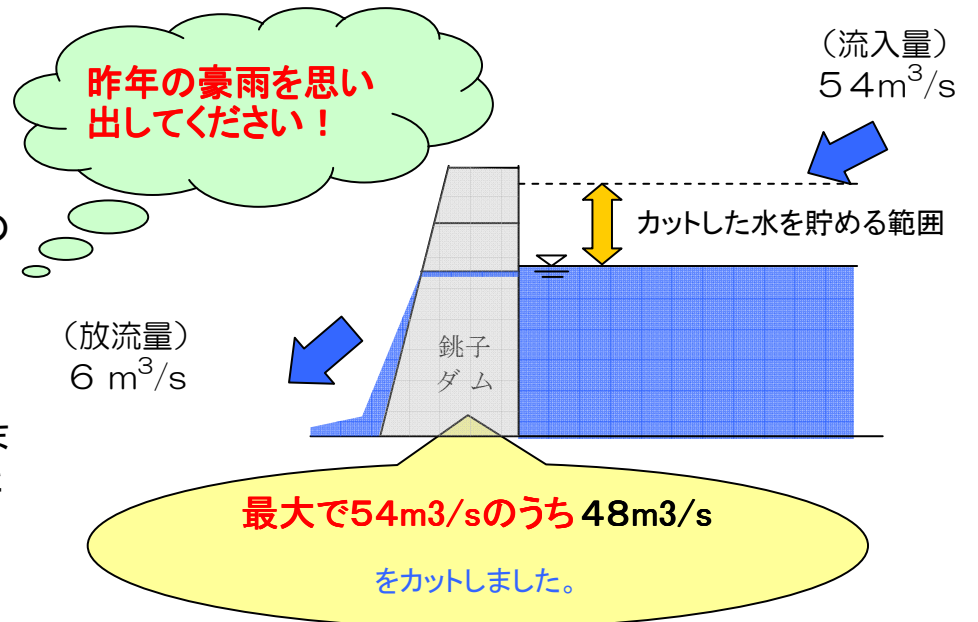
電話(合庁) 2-9752
 電話(管理所) 2-4362

梅雨の時期が近づきます！

昨年7月15日から19日にかけて、隠岐地方は降り始めからの総雨量が銚子ダムの雨量計で390ミリ(平成18年の年間雨量の約19%)となるほどの記録的な豪雨となりました。このときダムに流れ込む水の量は最大で1秒間に54立方メートル(m^3/s)となりました。

この水の量は雨が降り始めのときの量の約765倍であり、もしダムがなかったら下流の川があふれ大きな洪水被害をもたらす可能性があるほどの水の量でした。

幸いダムのはたらきにより大きな洪水被害を未然に防ぐことができましたが、今年も梅雨の時期が近づいてきますので、昨年の記憶を新たにさせていただき、避難場所や経路の確認、非常持出品の確認など日頃から備えや心掛けを引き続きお願いいたします。

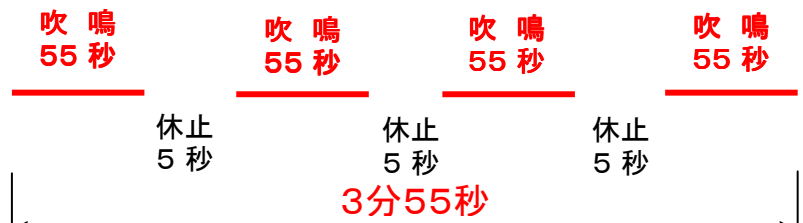


ダムからのサイレンについて

ダムから放流する水の量が増えて、川の水位が急激に増えることが予想される時や非常用洪水吐(ダムの上部にあいた4つの穴)から放流が予想される時の**30分前**には、右の図のとおりサイレンを鳴らします。

このサイレンを聞いたら、銚子川に入っている人は**すみやかに川からあがってください**。また、**川に入らないよう**にお願いします。

▲昨年の豪雨(7月)のときのダムのはたらき



▲サイレンの鳴らし方(およそ寺原橋付近まで届きます)

ダム情報をいつでも見ることができます！

インターネット上でダム情報を公開しています。左は「銚子ダムのホームページ」です。銚子ダムについて紹介していますので、普段ご利用の検索画面で「隠岐支庁県土整備局」と検索いただきますと「県土整備局のホームページ」が見つかります。クリックしていただき、ページ内から「銚子ダム情報」をご覧ください。

右のページはダムに降った雨の量や貯水位、ダムからの放流量などを表示しており最新の銚子ダムのようすが分かります。

http://www.pref.shimane.lg.jp/oki_kendo/cyousi.html

▲銚子ダム紹介のページ

【ダム時系列データ(銚子ダム)】(10分) (時間) 観測時刻 2007/05/16 14:10

項目	ダム雨量		貯水位	流入量	放流量			空容量	定数
	時間雨量	累計雨量			ダム放流量	使用水量	計		
単位	mm	mm	EL.m	m^3/s	m^3/s	m^3/s	m^3/s	1000m ³	
05月15日 15時00分	0.0	0.0	57.83	0.05	0.05		0.05	1297	流域面積 7.80km ² 洪水時満水位 EL. 65.60m ただし書 操作開始水位 EL. ———m 常時満水位 EL. 57.80m 制限水位 EL. ———m 予備放流水位 EL. ———m 最低水位 EL. 44.80m 計画高水流量 95.00m ³ /s
05月15日 16時00分	0.0	0.0	57.83	0.05	0.05		0.05	1297	
05月15日 17時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 18時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 19時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 20時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 21時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 22時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月15日 23時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 00時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 01時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 02時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 03時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 04時00分	0.0	0.0	57.82	0.02	0.05		0.05	1297	
05月16日 05時00分	0.0	0.0	57.82	0.05	0.05		0.05	1297	
05月16日 06時00分	0.0	0.0	57.82	0.05	0.05		0.05	1297	
05月16日 07時00分	0.0	0.0	57.82	0.05	0.05		0.05	1297	
05月16日 08時00分	0.0	0.0	57.82	0.05	0.05		0.05	1297	
05月16日 09時00分	0.0	0.0	57.82	0.05	0.05		0.05	1297	

ダムに流れ込む水の量

ダムから流れ出す水の量

<http://www.pref.shimane.jp/section/uryousui/damh7.html>

▲銚子ダム雨量データなどのページ

ダム周辺の安全点検を実施しました！

毎年恒例の「安全点検」を4月16日(月)に行いました。当日、点検にご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。

伊賀湖を囲むダム周辺は自然も豊富であることから、休日にはたくさんの方に訪れていただいておりますので、今回ご指摘いただいた内容や提案について引き続き改善して参りたいと考えております。

銚子ダムは完成して7年を経過しましたが、これからも安心、安全な銚子ダムを目指して管理していきますのでよろしくお願いいたします。



今年の雨量についてお知らせします。

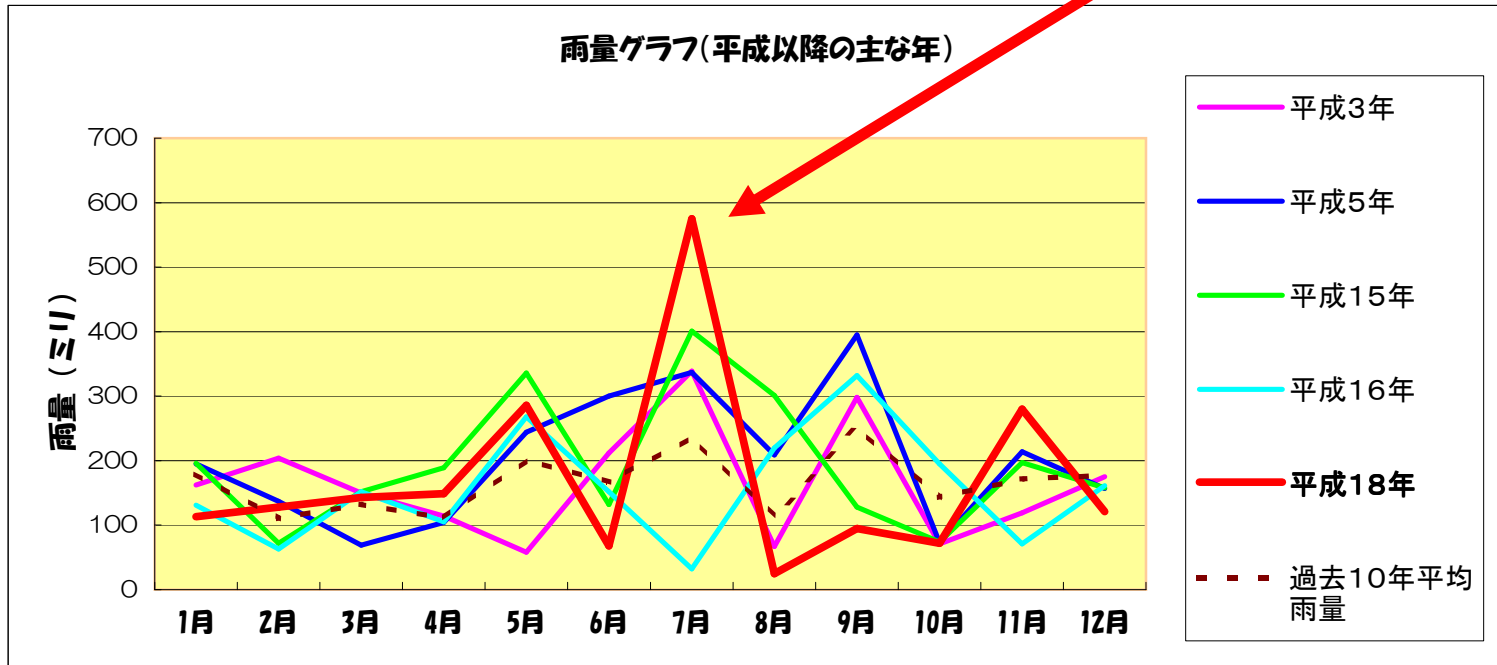
平成18年の雨量については、1年間の総雨量は平成元年以降で6番目でしたが、7月の1ヶ月間の総雨量は575ミリと最多となりました。

下に平成以降の主な年のグラフを示しています。平成18年(赤グラフ)は、6月および8月が少雨となりましたが、7月のみがひととき突出していることが分かります。

例年、雨量の多い月は5月から9月の間ですが、去年は9月の雨量は多くありませんでした。

ちなみに、11月にも雨が多く降り、下旬には低気圧によるまとまった雨が降り、銚子ダムでは警戒体制を執りました。

7月は平成以降で雨量が最多となりました。



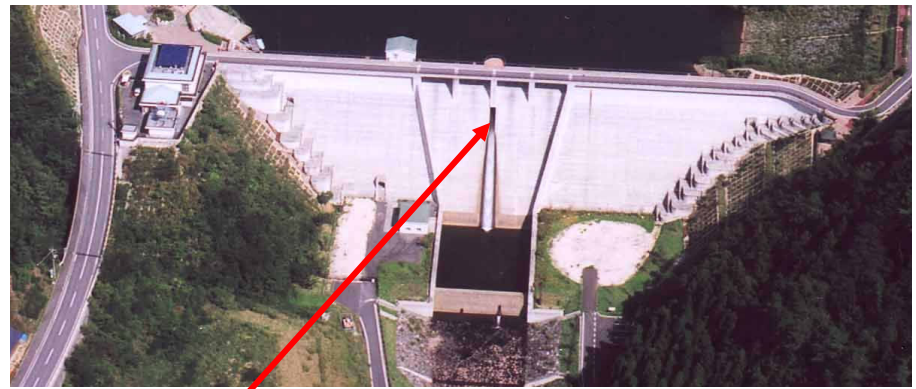
利水放流について

銚子ダムは、山から流れ込む水を貯め、そのときの貯水位に応じて自然に放流するような仕組みになっています。このようなダムの形式をいわゆる「ゲートレスダム(放流用ゲートのないダム)」といいます。このため、雨が少なくなると山から流れ込む水の量が減るため、徐々にダムから流れ出す水の量が減っていきます。

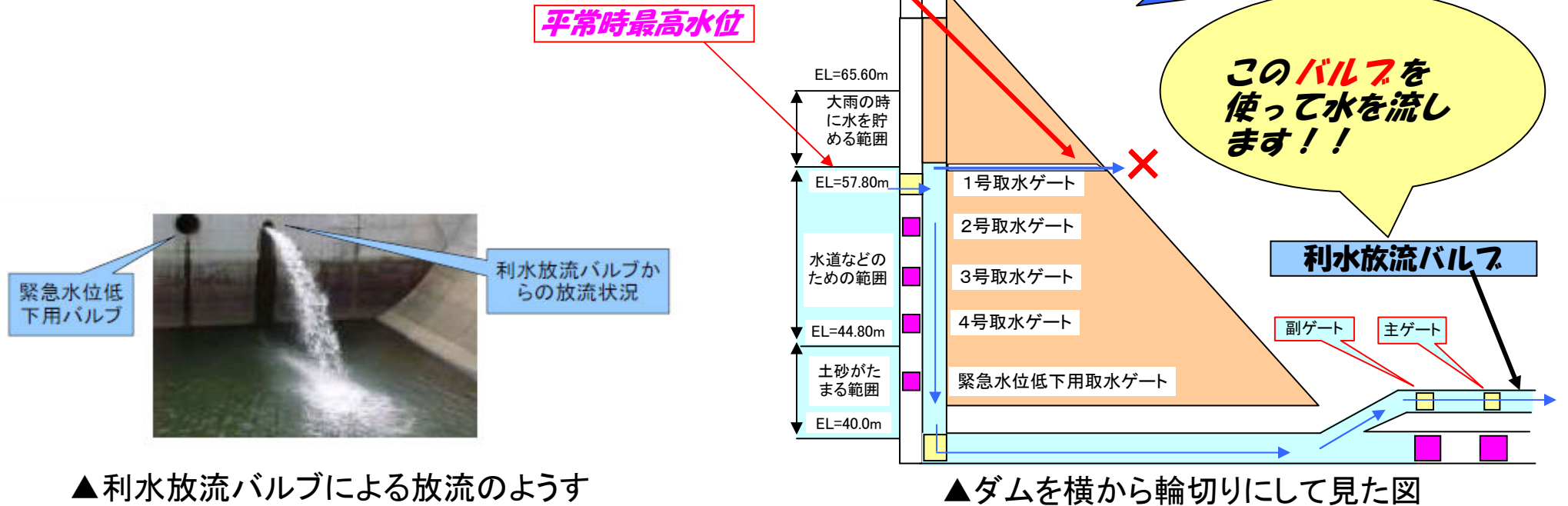
雨の少ない時期が続き、ある貯水位(平常時最高水位)まで減るとそのままではダムから水が流れ出なくなるようになります。

このときには、右の図に示すような「利水放流バルブ」という設備を使用して水を流して水道用水や農業用水などに必要な水の量を確保しています。

ちなみにこの4月も月間雨量が38ミリと少なく、5月中旬まで雨量が少なかったため、この「利水放流バルブ」を使って放流をおこないました。



ダムの水位が、平常時最高水位より下がるとここから水が出なくなります!



編集後記

洪水を防ぐこととともに銚子ダムにはもうひとつの重要なはたらきがあります。それは、雨が少なくなると川の水が涸れないようにダムに貯めた水を少しずつ流すことです。水道用水の確保や農作物、生物の生育の維持を図っていくことも大きな役割として求められています。

わたしたちはダムの役割が十分に発揮されるよう管理してまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。(Y)